

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。



育てたい子ども像

○すすんで学び、解決しようとする子

すすんで学ぶ姿勢で自らの考えをしっかりともち、課題解決に向け取り組んでほしいという願いから生まれた子ども像である。

○友だちのよさを認め、協力できる子

自他の考えや思いを尊重することで、互いのよさを認め、協力し合える子になってほしいという願いから生まれた子ども像である。

○心身ともに健康で、最後までやりとげる子

仲間とともに学び、遊ぶ中で、互いを思いやる心、強い意志、健康な体を育んでほしいという願いから生まれた子ども像である。



学校経営に関する基本方針

- ①児童の「確かな学力」など、今日的な教育課題に対応する「学校力」の向上に努める。
- ②児童の良さが生きる指導体制・学習環境の整備に努める。
- ③一人ひとりに居場所があり、規範意識を育む学校・学級経営の充実に努める。
- ④生命・人権尊重教育の充実に努める。
- ⑤地域・家庭・学校との連携、「開かれた学校」づくりの推進に努める。



本年度の重点

○向上心を引き出す授業の創造

「分かる授業」を目指し、授業力向上に努めることで、「すすんで学び、解決しようとする子」の育成を図る。

○人権感覚豊かな学級・学校の創造

支持的風土のある学級経営を構築し、「友だちのよさを認め、協力できる子」の育成を図る。

○家庭・地域との連携と健康・安全教育の推進

家庭・地域との連携を深め、安心・安全な環境整備に努め、「心身ともに健康で、最後までやりとげる子」の育成を図る。